



【安心】

現状と課題

▶ 沖縄本島北部地域には、異常気象時の通行規制実施に伴い集落が孤立してしまう地域が存在します。



事前通行規制実施に伴い集落が孤立

越波の状況(国道58号国頭村謝敷)



【事前通行規制区間と影響を受ける集落】

▶ 沖縄県の緊急輸送道路上における全橋梁数のうち耐震補強が必要な橋梁は約14%であり、そのうちの約44%が耐震補強の整備が完了しています。

【耐震補強済み橋梁数の割合】

道路種別	延長(km)	緊急輸送道路の橋梁数(橋)			
		全数	耐震補強対象橋梁数 (%)は全数に対する割合	耐震補強済み橋梁数 (H18)	耐震補強済み橋梁数の割合(H18)
高規格道路	57.3	80	36(45.0%)	8	22.2%
直轄道路	311.3	138	34(24.6%)	29	85.3%
補助道路	162.1	51	8(15.7%)	0	0.0%
県道	1018.8	196	15(7.7%)	4	26.7%
市町村道	6282.0	209	1(0.5%)	0	0.0%
計	7831.5	674	94(13.9%)	41	43.6%



【緊急輸送道路】

▶ 平成18年6月に、沖縄県中城村にて大雨による大規模な土砂災害があり、住民の生活に多大な影響を及ぼしました。



【大雨による土砂災害】

課題への取り組み方針



緊急輸送道路の橋梁耐震補強 3 箇年プログラムの推進

緊急輸送道路の安全性の確保（橋梁耐震補強 3 箇年プログラム）

道路種別	H16実績	H17実績	H18実績	H19目標	全国平均 (H16)
高規格道路	19.4%	19.4%	22.2%	33.3%	91.9%
直轄国道	55.9%	64.7%	85.3%	91.2%	53.7%
補助国道	0.0%	0.0%	0.0%	62.5%	53.7%
県道	13.3%	26.7%	26.7%	80.0%	
市町村道	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
計	29.8%	35.1%	43.6%	63.8%	82.5%

平成 18 年度の取り組み事例



橋梁の耐震補強の実施

緊急輸送道路の安全性確保のため、橋梁耐震補強を実施。

【国道 58 号 名護市喜瀬橋における橋梁耐震補強】



【橋梁の位置図】

対策前



対策後



プレキャストパネルによる橋脚補強

対策前



対策後



縁端拡幅による落橋防止

平成 18 年度の目標達成度

～ 耐震補強済橋梁の割合 ～



評価

目標
約 10% 向上

実績
約 9% 向上



耐震補強済橋梁の割合が 35.1% から 43.6% と 8.5% 向上し、緊急輸送道路の安全性が向上しました。

1 交流

2 活力

3 安全・安心

4 観光

5 暮らし

平成19年度の取り組み

アウトカム指標を用いた平成19年度目標



- ・緊急輸送道路の橋梁耐震補強3箇年プログラムを推進するとともに、耐震補強済橋梁の割合を約20%向上
- ・事前通行規制区間の解消により、孤立人口を200人減少、また安心な移動を確保するため、引き続き道路防災事業を実施

【平成19年度実施予定の主な事業・施策（橋梁耐震補強）】

No.	事業・施策の名称	完了予定年度	対策内容	期待される効果
1	県道2号 普久川橋	H19年度	橋脚の耐震補強と落橋防止対策などを実施	緊急輸送道路の確保
2	主要地方道国頭東線 大治橋			
3	主要地方道国頭東線 宮城橋			
4	主要地方道国頭東線 川田橋			
5	国道331号 慶佐次橋			
6	国道331号 慶佐次大橋			
7	国道331号 新有銘橋			
8	沖縄自動車道 湖辺底橋(上り)			
9	沖縄自動車道 徳首川橋(上り)			
10	沖縄自動車道 徳首川橋(下り)			
11	主要地方道伊計平良川線 伊計大橋			
12	国道330号 石平橋(上り)			
13	国道330号 石平橋(下り)			
14	県道2号 2号線棧道橋			
15	国道331号 田港橋			
16	国道329号 長堂橋			
17	沖縄自動車道 カンラン橋(上り)			
18	国道330号 古波蔵高架橋			
19	国道329号 とよみ大橋			
20	主要地方道石垣港伊原間線 名蔵大橋			
21	主要地方道白浜南風見線 与那田橋			



【平成19年度対策箇所位置】

平成19年度の取り組み

【平成19年度実施予定の主な事業・施策（道路防災事業）】

No.	トピック	事業・施策の名称	完了予定年度	対策内容	期待される効果
1		国道331号 二見バイパス	H21年度	未整備区間の整備	事前通行規制区間の解消
2		国道58号 座津武防災	H20年代前半	防災対策の実施	事前通行規制時の孤立人口の削減
3		国道58号 国頭村字辺野喜 修繕事業	H19年度	平板ブロック+アンカー工	防災
4		国道58号 国頭村字辺野喜 修繕事業	H19年度	法枠+アンカー工	防災
5		国道58号 謝敷拡幅	H20年代前半	防災対策の実施	事前通行規制時の孤立人口の削減
6		国道58号 与那地区防災工事(与那～謝敷)	H19年度	防災対策の実施	事前通行規制時の孤立人口の削減
7	その1	国道58号 事前通行規制区間の解除(伊地～謝敷)	H19年度	通行規制区間の解除	事前通行規制時の孤立人口の削減



【平成19年度対策箇所位置】



国道58号 事前通行規制区間の解除（伊地～謝敷）



【事前通行規制解除区間の位置】

事前通行規制時の孤立人口削減のため、伊地～謝敷間の事前通行規制区間を解除

道路防災事業の実施および事前通行規制区間の解除に向けた委員会の開催により、事前通行規制区間を一部解除でき、孤立人口の約100人が減少されます。

5ヶ年の達成見込みについて（事前通行規制の実施に伴う孤立人口）

平成19年度目標：1,900人 平成19年度見込み：約2,000人

事前通行規制の解除のため鋭意事業を進めているが、設計見直し等により整備が遅れており、規制解除に至らず目標の達成は厳しい状況である。

1

交流

2

活力

3

安全・安心

4

観光

5

暮らし